

### 当初 歳出 予算

北陸新幹線金沢開業、能越自動車道・七尾氷見道路の全線開通を追い風にして、七尾が飛躍するための5本の柱を掲げました。

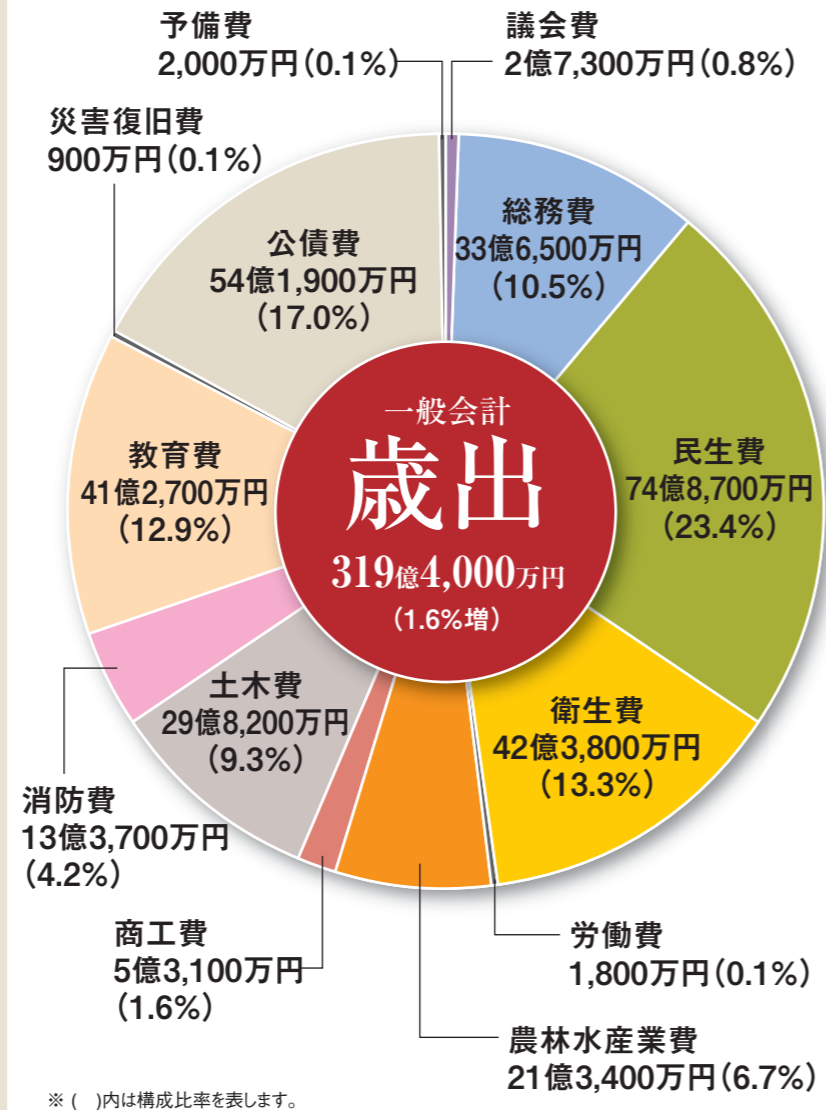
- ①人を呼び込む「七尾の魅力づくり」
  - ②七尾ならではの「地域産業づくり」
  - ③安全安心「支え合いの地域づくり」
  - ④未来を担う「心豊かな人づくり」
  - ⑤市民による「元気な地域づくり」
- この5本柱で、ふるさと七尾の創生に向けて積極的に取り組んでいきます。

主なものとして、土木費では、旧中央図書館や小丸山城址公園周辺の市街地西地区整備に4億7,693万4千円、商工費では、和倉温泉運動公園テニスコートの整備に9,873万5千円を計上しています。また、民生費では、不妊治療の経済的負担を軽減するための費用の一部助成に1,050万円や、出産祝金の商品券を1人1万円から1人2万円に増額し700万円を計上しています。

教育費は、子どもの教育環境の整備・充実を図るため、七尾中学校建設事業に14億682万5千円、中島中学校の移転に向けた設計費として4,890万円を計上しています。

#### 用語解説 / 歳出

総務費：市の事務・庁舎管理、市民活動の推進などに要する経費  
 民生費：児童・高齢者・障害者福祉、生活保護、福祉医療などに要する経費  
 衛生費：各種健診、予防接種、環境保全、ごみ処理、し尿処理などに要する経費  
 教育費：学校教育や生涯学習の充実、文化・スポーツの振興などに要する経費  
 公債費：市の地方債(ローン)を返済する元利償還金などの経費

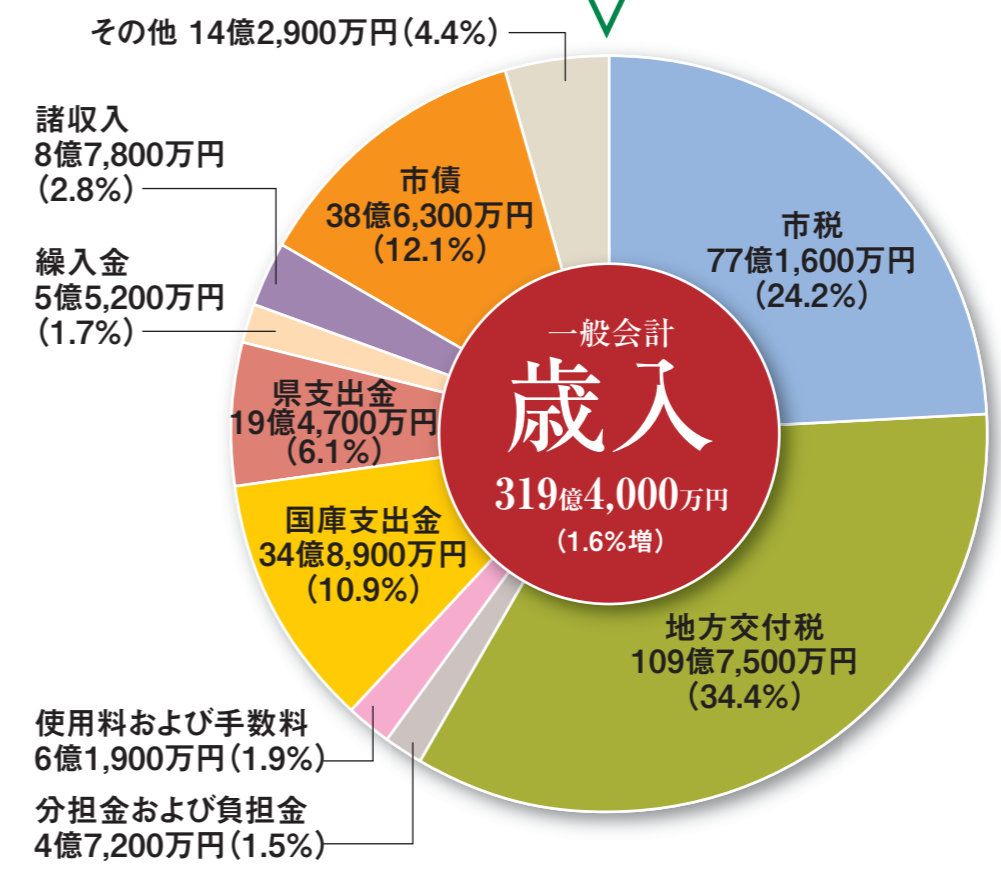


### 一般会計 対前年度比 +5億1,000万円[1.6%増]

# 319億4,000万円

予算総額 651億6,596万7千円

(一般会計・特別会計・公営企業会計をあわせたもの 対前年度比 2億5,343万3千円 0.4%増)



#### 用語解説 / 歳入

市税：市民税、固定資産税など皆さんに納めていただく税金  
 地方交付税：地方公共団体が一定水準の行政サービスを提供できるように国が地方公共団体へ交付するもの  
 国庫支出金：各種事業に対する国からの補助金など  
 県支出金：各種事業に対する県からの補助金など  
 財政調整基金：収入を調整したり、急激な税の落ち込みや災害などに備えるため、積み立てているお金

### 当初 歳入 予算

歳入の柱である市税は、市民税や固定資産税などをあわせ、77億1,600万円、地方交付税は、109億7,500万円を見込んでいます。

市債は、七尾中学校の整備など、総額38億6,270万円を予定しています。

また、財政調整基金から5億3,000万円を繰り入れし、年度間の財政調整を行います。

#### 公営企業以外の特別会計

ケーブルテレビ事業特別会計	4億9,681万3千円 (△9.9%)	簡易水道事業特別会計	2億1,729万7千円 (△11.8%)
国民健康保険特別会計	76億1,855万1千円 ( 9.7%)	下水道事業特別会計	37億6,248万8千円 ( 4.8%)
後期高齢者医療保険特別会計	6億9,214万5千円 (△2.9%)	公設地方卸売市場事業特別会計	1億6,983万4千円 ( 29.3%)
介護保険特別会計	67億9,808万9千円 ( 1.5%)	西岸財産区特別会計	11万8千円 ( 0.0%)

※ ( )内は前年比

#### 公営企業会計

水道事業会計	27億4,675万円 (△1.5%)	病院事業会計	107億2,388万2千円 (△9.3%)
--------	--------------------	--------	-----------------------

※ ( )内は前年比